抗がん剤に対する制吐療法

高度催吐リスク

	1	2	3	4	5(日)
アプレピタント(mg)	125	80	80		
orホスアプレピタント	150mg				
orホスネツピタント※※	235mg				
5 HT3受容体拮抗薬	*				
デキサメタゾン(mg)	9.9	8	8	8	

中等度催吐リスク(オプション)

	1	2	3	4	5(日)
アプレピタント(mg)	125	80	80		
orホスアプレピタント	150mg				
5 HT3受容体拮抗薬	*				
デキサメタゾン(mg)	4.95	4	4		

中等度催吐リスク

	1	2	3	4	5(日)
5 HT3受容体拮抗薬	*				
デキサメタゾン(mg)	9.9	8	8		

軽度催吐リスク

	1	2	3	4	5(日)
デキサメタゾン(mg)	6.6				

※5HT3受容体拮抗薬は以下から選択

- ・グラニセトロン3mg
- ・パロノセトロン0.75mg

※※ホスネツピタントはレジメン限定登録(2023.4〜) EC、AC、FEC(乳)、FOLFIRINOX(膵)、AP(婦人)

PTX、L-OHP、Cmab、RAM、Rituximab含有レジメンは以下の前投薬追加

・ジフェンヒドラミン50mg

下記薬剤は更に追加

PTX:ファモチジン20mg

Rituximab:イブプロフェン200mg